

舟入高校 20期同期会便り

2010年7月(第13号)

同期会ホームページ <http://funairi.hp.infoseek.co.jp/>

第13号発刊に寄せて 末田義博(同期会 会長)

同期生の皆さん、お元気ですか。それぞれ、充実した人生を送られていることと思います。

同期会・同窓会の活動にご支援いただき、真に有難うございます。

母校舟入高校は、現在、少子化の影響を受け定員320名と我々の時代の6割強となっており、半数は国公立大学へ合格するなど、国公立ではトップを争う進学校となっています。約6割が女子生徒であり、生徒会役員の中にも女性の活躍が目立ちます。今年も6月19日(土)には恒例の文化祭が開かれます。皆さん、たまには母校を訪ねてみるのも楽しいものです。

昨年度は、舟入高校創立60周年に当たり、記念誌「舟入から世界へ」の発行、同窓会芸術展が開催され、これには、20期生も4名の方が出品されました。

今年は、還暦を迎える年となります。会社によっては、誕生月の月末まで、上半期末まで、年度末までと様々でしょうが、趣味や旅行などに加え、地域社会、同窓会、再就職と、社会貢献しやすい立場になりました。皆様は、どんな第二の人生を描かれているのでしょうか。

そんな訳で、4年ぶりの同期会を開催いたします。皆さん、奮ってご参加下さい。案内は、後日、お知らせ致しますので、早めに、スケジュール調整の程よろしくお願い致します。



月長千絵「祭りの夜」 今橋泉「つれづれさんかく」

記念誌

田部哲三
「時のあるうちにI」
「時のあるうちにII」

中村美子「遠い日」

同期会予告

日時：平成22年11月20日(土) 18時～

場所：メルパルク広島 〒730-0011 広島市中区基町6-36

【TEL】082-222-8501(代)

同窓会関係資料についての問い合わせ先

舟入・市女同窓会事務局(舟入高校内) Tel 082-532-9633

事務局長：豊島俊彦 E-mail: funairi-ichijo-dosokai@diamond.broba.cc

毎週月、金曜日13時～17時開局

ホームページ: <http://www17.plala.or.jp/funairi-ichijo/>

「学」に学ぶ 3年6組 村田 享可

晩学の例えに「六十の手習い」という事があります。耳順に到達すると修養ますます進み、見聞する事のなにかもが素直に理解できるという事なのでしょう。

一方、学問とはなかなか成就し難いもので、寸暇を惜しんで勉学に励めという例えに「少年老い易く学成り難し」とも言われます。間もなく耳順を迎える我が人生を振り返って

みると、志学のころには学問とはおよそ縁の遠い受験勉強に明け暮れし、不惑を迎えてようやく学問たる所以に気が付いた次第です。あれから、もうふた昔の星霜が流れようとしています。

日本人は「船路」や「船旅」を「ふねじ」や「ふねたび」とは読まないでしょう。

しかし、船は一字ではフネと読みフナとは読みません。この違いは造語した時に転音したもので、風上、酒場、雨垂れ、木立なども同様と考えられます。一般に漢字は造語力が強いと言われています。

しかし、漢字を使っている日本人の造語力が旺盛なのであり、日本人は漢字の造語力を上手に利活用して語彙を増やしてきたのだらうと考えます。

紙幅にも限りがあるので、そろそろ本題に入ります。「学」の使い方を遡ってみると、①「いと けしきあしくて ゑず。まねべども え まねばず」(土佐日記) ②「文才をまねぶにも琴・笛の調べにも」(源氏物語) ③「かたはしも知り侍らねば」(徒然草)などと「まねぶ」が使われています。

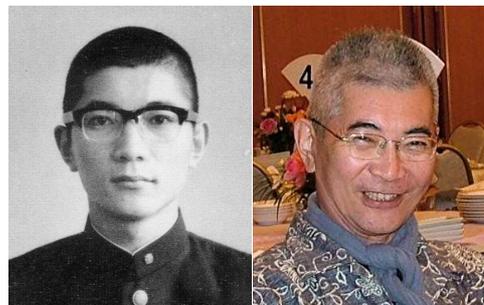
①は「口まねする、模倣する」 ②と③は「習う、修得する」と解釈できます。

これらの作品の成立時期から判断すると、平安中期から鎌倉末期までは「まなぶ」の意味に「まねぶ」が使われていた事がわかります。

「まなぶ」という動詞は『日本書紀』にも出ている古い言葉です。「まなぶ」の語幹の「まな」から音韻変化して「まね」という名詞が派生し、更に動詞化して「まねぶ」が生まれたのは平安初期であると考えられます。

「学」を使った漢語は当時中国からたくさん輸入されておりますが当然「ガク」と音読みしていました。そしてついには、訓読みをする熟語を作りえなかったばかりか「まね」には「真似」の二文字の漢字を当ててしまいました。

もはや今では「学ぶ」を「まねぶ」と読むことがなくなってしまうました。「学」から「まねぶ」という訓の読み方は消失してしまいましたが、「まね」即ち「学ぶ」という行為の哲学は今も生きているように思います。



第34回広島市立第一高等女学校職員生徒原爆死没者慰霊式典

- 日時：平成22年8月6日(金)午前10時～ (前日清掃5日9時～)
- 場所：平和大橋西詰 広島市立第一高等女学校慰霊碑前
- 主催：広島舟入市女同窓会

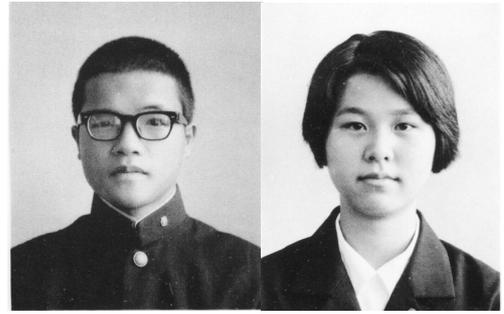
第33回 舟入・市女同窓会 総会

- 日時：平成22年8月21日(土)16:00～(受付15:00～)
- 場所：ANAクラウンプラザホテル広島(旧 広島全日空ホテル)
- 会費：7,000円

* チケット購入等詳しくは、末田義博(090-8067-0123)までお尋ねください。

皆様お幸せに!! 3年7/4組 山田修・博子(旧姓 勝盛)

大多数の方が今年 還暦を迎えられますが、高校生の頃には想像もしなかった生活をしておられる方も多いかも。私におきましても、同期生と結婚(これにまずビックリ)、結婚後は転勤族となり、徳山・広島・横浜、そして大阪に。大阪には22年も。広島を離れるなど夢にも思っておりませんでした。縁の不思議さを感じながら、主人 そして縁あって一歳半のときから家族となった13歳の癒しの柴犬と毎日のどかに、しかし パタパタと暮らしております。



今年36歳になる長男は、独身で東京に独り暮らし。二男(34歳)夫婦と2000年生まれの孫は、歩いて5分の所で暮らしております。去年は、第三子 長女(26歳)の結婚式があり、次の日に父が亡くなるという、私にとりましては大きな出来事が続きました。

結婚式のため、兄夫婦は転勤先の韓国より帰国しておりました。おかげさまで兄は父を看取ることが出来、喪主としての役割も果たす事が出来ました。結婚式の日までは何事も無いようにという私との約束を義理堅く守ってくれ、兄にも後悔が残らない様にと配慮して旅立ったような父でした。

今まで二人仲良く生活していた母は、急に淋しくなった上にちょっとした病気まで見つかりました。「孝行は親が活着ている間に」という信念を持つ主人に感謝しながら、広島・大阪の往復生活を今も引き続きしております。

「お母さんを大切に」と声を掛けて下さる主人の姉と妹。色々なアドバイスで心を支えてくれる保健師の娘。色々とお気遣ってくれる大阪の楽しい仲間たち。みんなに感謝!!

よく見渡してみれば、人に恵まれてるなって。恵まれているせいか身体が大きく膨らみ途中でお逢いしてもお判りいただけないかも……。

今年は主人も定年の年です。どんな生活になるのでしょうかね。健康で、楽しく、賑やかで、平和な日々でありますようにと祈り(何に??)ながら、元気で明るい大阪のおばちゃん(母によく言われる)として、主人と共に機嫌良く暮らしていけたらと思っております。

皆様方も、どうぞ、それぞれお幸せに!!



舟 入 高 校 20 期 生 同 期 会

～関東エリア・春の懇親会のご報告～

幹事：高倉秀一

☆参加者：7名でした。

重信 恵美子さん、沖田 均君、小浦 洋二君、佐々木 一雄君、
田中 豊君、山本 孝志君、高倉秀一

☆日 時：2010年4月16日(金) 18:00～20:00

☆場 所：『花咲酒蔵 ウメ子の家 秋葉原駅前店』(東京・秋葉原)

※今回は、佐々木君(15組)が初めて参加されました。

今一番旬な話題である地球温暖化問題に関連する『排出量(権)の取引、
環境コンサルタント』などをされていらっしゃるということです。



次の方が住所不明となっています。ご存知の方で差し支えなければ末田義博 (Tel&Fax082-238-3886
 メール:y-sueda@ms3.megaegg.ne.jp)までお知らせ下さい。(敬称略)

クラス	氏名(旧姓)	クラス	氏名(旧姓)	クラス	氏名(旧姓)	クラス	氏名(旧姓)
01組	田中(内田)好美	04組	磯部(矢頭)雅子	09組	福地 強司	13組	高田 裕
01組	田平(梅田)久恵	05組	岩田 清治	09組	宮本 啓子	13組	田島 喜久雄
01組	木藤 美鈴	05組	木本 恵子	09組	森野 良幸	13組	土肥 文昭
01組	正木 光子	05組	瀬戸 康裕	10組	奥本 昭英	13組	文野森 幸成
01組	秦(水谷)えり子	05組	樋田 正行	10組	河村 宣恭	14組	石田 修啓
01組	上村(吉田)鈴子	06組	亀井 聖	10組	久保田 時一	14組	猪子 恭一
02組	井尻 正輝	06組	高田 正典	10組	財原(中川)幸子	14組	今野 充崇
02組	原田(梶山)いほ子	06組	平本(竹林)久美子	10組	平田 仁司	14組	桑原 秀仁
02組	迫垣内 薫	06組	平野 進	10組	宮本 繁雄	14組	下岡 明雄
02組	佐々木 寿子	06組	溝手 秀治	10組	山田 富男	14組	住田 直伸
02組	皿井 美津子	06組	山本 憲嗣	11組	池田 義明	14組	得能 正樹
02組	石津(高橋)葉子	06組	野田(吉野)裕子	11組	市川 良和	14組	西村 博
02組	大石(肥後)和枝	07組	中(檜原)愛子	11組	金重 敏雄	14組	松尾 節子
02組	藤田 和子	07組	木村 俊司	11組	串田 典枝	15組	石田 和良
02組	三川 信男	07組	権代 幸子	11組	村松(田村)めぐみ	15組	建路 隆男
02組	安岡 育雄	07組	清水 邦昭	11組	橋原 繁	15組	辻 勉
02組	山本 義博	07組	鶴田 裕寿	11組	萩原(日信)悦子	15組	蓮池 美紀子
03組	小島 紀章	07組	三宅 克巳	11組	矢野(福田)恵美	15組	藤井 洋子
03組	清水 真純	07組	森脇 幸生	11組	平岡(福永)由紀子	15組	松島 徹
03組	高松 明	08組	笠井 裕史	11組	溝畑 幸恵	15組	松永 みどり
03組	武本 正典	08組	川本 純子	11組	安田 平治	15組	溝賀 洋子
03組	浜田 正文	08組	実久 一成	11組	山田 純郎	15組	山下 博美
03組	横川 啓二	08組	鈴木 譲二	11組	横山 隆峰	16組	河口 幸典
03組	脇本 恵子	08組	平本 久志	12組	金子 宗雄	16組	木下 千恵子
04組	市川 美代子	08組	三宅 里恵子	12組	斎藤 麻美	16組	小西 豊明
04組	川原 勉	08組	村口 博子	12組	谷口 英夫	16組	斎藤 広子
04組	笹部 良一郎	08組	矢島 真知子	12組	正木 俊夫	16組	酒井 敏行
04組	清水 信子	08組	山崎 秀子	12組	山崎(丸本)伸恵	16組	隅田 明
04組	菅 正樹	09組	石原 真一	12組	望月 信江	16組	竹内 直子
04組	隅田 憲武	09組	石橋 英昭	13組	久志本 春夫	16組	辻 博以
04組	近江 卓美	09組	川田 真理子	13組	窪田 望	16組	中村 朋子
04組	西 英三	09組	佐伯 義孝	13組	佐々木 淑子	16組	宮本 和男
04組	浜辺 泰山	09組	坪北 喜久子	13組	鈴木 信行		

メール アドレス異動

『新規取得・変更は末田義博(y-sueda@ms3.megaegg.ne.jp)までお知らせ下さい』

内田隆史(変更) uchida00@clear.ocn.ne.jp

山本孝志(変更) yamamoto.takashi5@gmail.com

佐々木一雄(新規) sasaki@cdm-coordinator.com

会計・監査 報告 平成21年4月1日～平成22年3月31日

項 目	摘 要	収 入	支 出	残 高
前年度繰越		569,437		
同期会年会費	111人	111,000		
同窓会年会費	78人	78,000		
寄付金	寄付(福間伸二様)	3,000		
同窓会年会費納入	案内費用相当額控除後		63,000	
同期会便り	印刷及び送料		59,000	
一般事務経費	通信・事務用品費等		16,285	623,152
計		761,437	138,285	
次年度繰越			623,152	
合 計		761,437	761,437	

平成22年4月15日

以上のおり平成21年度会計報告を致します。

会計

渡邊 潔 

会計報告について関係帳簿により監査の結果

監査

中原信明 

いずれも適正に処理されていることを認めます。

役員の異動

会計担当の渡邊 潔氏が平成22年5月20日を以って、一身上の都合により辞任されましたのでお知らせします。

編集後記

今年も同期会便りを皆様の手元にお送りすることができ、編集に携わった者一同、大変喜んでおります。今後も、同期生の情報紙として継続させたいと思っておりますので、ご自身はもちろんのこと他の同期生についても近況等を下記連絡先までお知らせいただき、より多くの方々に参加いただける同期会便りの発行にご協力のほどお願いいたします。

なお、重ねてのお願いですが、同期会費並びに同窓会費につきましてもご協力いただきますようお願いいたします。

(連絡先)

末田義博 〒731-0135 広島市安佐南区長束 3-16-6 FAX:082-238-3886 Mail: y-sueda@ms3.megaegg.ne.jp